

バンダイナムコグループの国内組織再編について ～バンダイとナムコのゲームコンテンツ事業を統合～

株式会社バンダイナムコホールディングス
社長：高須武男 所在地：東京都港区
東証1部（証券コード7832）
株式会社バンダイ
社長：上野和典 所在地：東京都台東区
株式会社ナムコ
社長：石村繁一 所在地：東京都大田区

（株）バンダイナムコホールディングスは、グループの企業価値最大化を目的に、グループ組織の再編を行います。具体的には、（株）バンダイの家庭用ゲームコンテンツ事業部門（ビデオゲーム事業部）と、（株）ナムコの家庭用ゲームコンテンツ事業部門（CTカンパニー）、業務用ゲーム機向けコンテンツ事業部門（AMカンパニー）、モバイルコンテンツ等の事業部門（CXカンパニー）、新規事業部門（インキュベーションセンター）の一部を統合し、2006年3月31日付で『株式会社バンダイナムコゲームス（英文名NAMCO BANDAI Games Inc.）』を設立します。

なお、今再編では（株）バンダイナムコゲームスが現在の（株）ナムコの継承会社となり、現・ナムコでアミューズメント施設運営を行う組織ETカンパニーと、新規事業部門（インキュベーションセンター）の一部の機能が、新設分割により、新生（株）ナムコとして、アミューズメント施設事業を主体とした展開を行います。

バンダイナムコグループでは両社のゲームコンテンツ事業統合により、キャラクターの世界観を活かしたコンテンツをメディア媒体と連動しタイムリーに投入するバンダイの企画開発ノウハウと、蓄積した技術力を活かし中長期的に企画開発に取り組むナムコのノウハウを融合し、企画開発力の更なる向上をはかります。同時に両社のリソース（開発部隊・流通ルート等）を有効活用することにより、効率化を推進します。

バンダイナムコグループはグループ全体を、トイホビー（玩具・模型・アパレル・生活用品等）、アミューズメント施設（施設の運営）、ゲームコンテンツ（家庭用・業務用コンテンツ）、ネットワーク（モバイルコンテンツ）、映像音楽コンテンツ（映像ソフト・映像作品等）の5つの戦略ビジネスユニット（以下SBU）に分類し、グループ全体の経営戦略のもと、SBUごとに事業戦略の推進を行っています。

現在バンダイはトイホビーとゲームコンテンツ、ナムコはゲームコンテンツとアミューズメント施設と、複数のSBUにまたがって事業展開していますが、組織再編により、バンダイはトイホビーSBU、ナムコはアミューズメント施設SBU、バンダイナムコゲームスはゲームコンテンツSBUの主幹会社となります。この組織再編によりグループにおける各社のミッションが明確となり、よりダイナミックな事業戦略推進を行うことが可能となります。また、各SBU間の相乗効果を加速させるとともに、ポートフォリオ経営による企業価値の最大化を目指します。

株式会社バンダイナムコゲームス会社概要

(2006年4月1日現在)

【社名】 株式会社バンダイナムコゲームス
英文名 NAMCO BANDAI Games Inc.
【設立】 2006年3月31日
【資本金】 150億円
【本店所在地】 大田区矢口
【決算期】 3月末

【役員】

取締役会長 中村雅哉
代表取締役社長 石川祝男
代表取締役副社長 鷓之澤伸
取締役 竹内哲郎
東海林隆
浅見和夫
清嶋一哉
浅古有寿
監査役 猿川昭義
山田 茂
市川光夫

【社員数】 1705名(バンダイより55名 ナムコより1650名)

【事業内容】 家庭用ゲームコンテンツの企画開発販売
業務用ゲーム機器の企画開発販売
モバイルコンテンツの企画開発販売 等

株式会社ナムコ会社概要
(2 0 0 6 年 4 月 1 日 現 在)

現在の(株)ナムコより新設分割により設立

【社名】	株式会社ナムコ 英文名 NAMCO LIMITED
【設立】	2 0 0 6 年 3 月 3 1 日
【資本金】	1 0 0 億 円
【本店所在地】	大田区多摩川
【決算期】	3 月 末
【役員】	
取締役会長	中村雅哉
代表取締役社長	東 純
取締役	東 啓二
監査役	山田 茂 市川光夫 須藤 修
【社員数】	8 6 0 名
【事業内容】	アミューズメント施設の企画運営など

今再編に伴う(株)バンダイと(株)ナムコの役員人事につきましては、「バンダイナムコグループの国内組織再編に伴う役員人事について」の資料をご参照ください。
この資料に記載している内容は、2 0 0 6 年 1 月 1 1 日現在のものにつき、変更等の可能性があることをご了承ください。